

# 緊急情報や行政情報などを放送します



放送の内容は、気象庁が発表する大雨洪水警報などの各種警報、避難情報、火災、緊急地震速報に関する緊急情報や、防犯情報など市民のみならずまに広報が必要と判断される行政情報を放送します。また、昼12時と夕方5時にチャイムを定時放送として鳴らしていますので、この音で正常に受信できているか確認することができます。なお、緊急放送の場合は、サイレンを鳴らした後、音声でお知らせします。

■**多久消防署からの遠隔操作**  
火災に関する情報などは、多久消防署から遠隔操作で緊急放送を行います。

■**佐賀県水防情報ネットワークとの連動**  
佐賀県水防情報ネットワークと接続し、国や県の観測地点である妙見橋（東多久町）、今出橋、北田橋、北多久町の水位・雨量情報を取得し、水位を判断しながら緊急放送を行います。

■**全国瞬時警報システム（J-ALERT）との連動**  
国から衛星を使い配信される緊急地震速報や他国からの武力攻撃（国民保護）の情報を自動放送します。

■**新たに土砂災害警戒情報も発信**  
土砂災害警戒情報とは、雨量観測局での雨量とレーダーでの雨量を加味した解析雨量で、2時間先までの予測を行い、過去の土砂災害事例をもとに、土砂災害の危険度が高まったと予測される時に、佐賀県と気象台が共同で発令するものです。土砂災害警戒情報が発令された場合も、防災行政無線でお知らせします。

こんな「前兆」には注意しましょう！

【がけ崩れ】

- ・がけからの水が濁ったり、急に水量が増える
- ・がけに亀裂が入る
- ・小石が落ちてくる
- ・がけから音がする

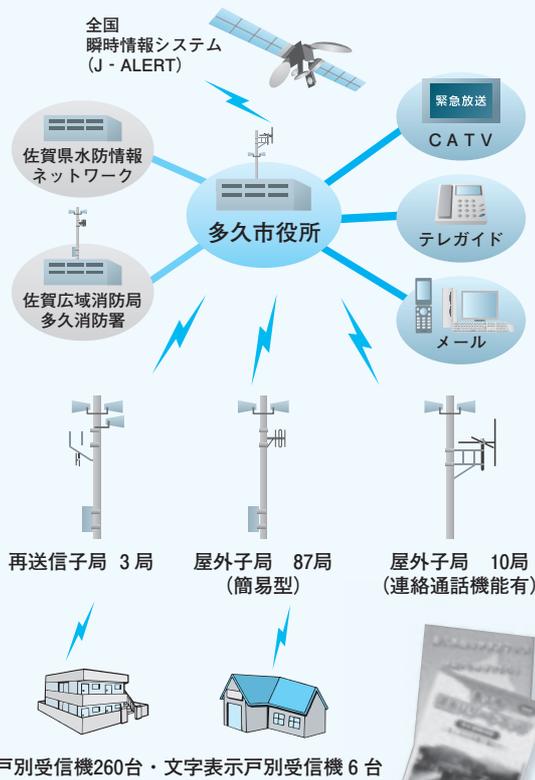
【土石流】

- ・山鳴りがする
- ・雨が続けているのに川の水位が下がる
- ・川が濁ったり、材木が流れる

天気急変に備え、局地的な大雨から身を守ろう！

佐賀地方気象台情報

これからの季節は、積乱雲（雷雲）によって急に強い雨（局地的な大雨）が降り、降った雨が低い場所へ一気に流れ込むなど、総雨量は少なくても、十数分間で川が急に増水し、甚大な被害が起きることがあります。局地的な大雨から身を守るためには、最新の気象情報を確認することが大切です。①真つ黒い雲が近づき、周囲が暗くなる②雷が聞こえたり、雷光が見えたりする③ヒヤッとした冷たい風が吹き出す④大粒の雨やヒョウが降り出すといった場合は注意し、天気の急変に備えてください。



■**ケーブルテレビで表示**  
緊急放送の内容をケーブルテレビ9chで画面表示します。

■**電話でも確認可能**  
放送内容を再確認したい時は、電話で放送内容が確認できます。  
☎75-8558 または ☎75-8559 へお電話ください。

■**福祉緊急通報システム設置宅では音声で再生**

避難に関する緊急情報を行った場合は、福祉緊急通報システムを設置されているお宅へ自動で電話を行い、放送内容を音声再生してお伝えします。

■**携帯電話などに緊急メールを配信**  
緊急一斉放送した内容をメール配信します。(2ページ参照)

■**多久市防災 Web を開設しました**  
防災関連のホームページを開設し災害、防災、気象情報の提供を行い、災害発生時の緊急放送の内容を配信します。水防情報では河川水位や雨量の確認が出来ます。また、ライフライン・交通・道路・生活情報も関係機関へのリンクで提供していますので、ご利用ください。

アドレス  
<http://www.taku-bousai.jp/>  
多久市のホームページから、  
**多久市防災 Web**  
をクリックしてもアクセスできます。

市では今後も危機管理能力を高め、整備したこれらの設備を有効活用し、訓練の充実で「より安全・安心のまちづくり」に取り組みます。しかし、もしもの災害による被害を最小限に抑えるには、みなさん自身の日頃からの備えや防災の心構え、冷静な行動が必要で。また、地域の人々による情報伝達や救助活動などの初期活動が被害の軽減につながります。そのため地域の住民任意の自主防災組織が、市内の90%の地域で組織化されています。地域のみなさんも協力して、防災・減災に備えましょう。

■問い合わせ 総務課 消防防災係 ☎75-2112